活動最終報告書

鳥取映像アーカイブプロジェクト

代表: 杵島 和泉

プロジェクトの概要

本プロジェクトは、鳥取市歴史博物館が所蔵する資料を中心として、かつて鳥取市内に存在した映画館「世界館」の興行日誌やチラシ等のノンフィルム資料を紹介する展覧会「ここが発信地!娯楽の殿堂・世界館――ノンフィルム資料に残された、鳥取の老舗映画館の足跡」(於鳥取市歴史博物館)の開催を通じて、鳥取の映画文化や地域資源の価値を広く発信することを目的とする。

活動内容

3月9日:打ち合わせ(於 鳥取市歴史博物館)-展覧会の開催時期や資料の展示方法についてのご相談。 6月30日:第2回打ち合わせ(於 鳥取市歴史博物館)

- 助成金の申請後、本プロジェクトとの共催事業としての展覧会開催についてのご相談。 7月14日: 企画書提出

8月~11月下旬:展覧会に向けたテキスト執筆・展示品の目録作成。チラシ制作・頒布開始。





展覧会情報をまとめたチラシ。イラストは、湖海すず氏に依頼。

- 11月15日:展覧会前の最終打ち合わせ(於鳥取市歴史博物館)
 - 展示構成や、搬入・設営日や会期初日に使う会場の打ち合わせ。
- 11月28日: NHK 鳥取放送局 『いろ★ドリ」内「ふるさと伝言板」収録。12月1日放送。
- 11月29日~12月1日:展示品の搬入・会場設営、最終準備。
- 12月2日~17日:**展覧会期**(於 鳥取市歴史博物館 まなびのひろば内 フリースペース)
 - 2日、板倉史明氏(神戸大学大学院国際文化学研究科教授)を招くトークイベントを実施。
 - トークイベントの参加者は、**26 名**。(会場の都合で事前定員を 20 名に設定していた)
- 12月6日: NHK 鳥取放送局 取材。当日の昼・夕方のニュース内で放送。詳細: <u>鳥取 NEWS WEB</u> 12月17日: 会期最終日。閉館後、搬出作業。
 - 会期中の鳥取市歴史博物館の来場者数は、**1,961 名**。展覧会アンケート回答者は、**46 名**。